

教育センターから

昭和五十年 度

福島県教育センター研修事業計画

一、方針

本県における学校教育の質的向上を図るため、小・中・高等学校の教職員を対象に、各教科・経営管理及び情報処理教育等に関する研修を行い、現職教育の徹底を図り、学校における教育活動を一層推進する。

二、方法

① 講義・協議・実験・実習・実技・実践発表・見学・授業研究・現地移動等の方法により次の研修を実施する。

- ア、学校経営
- イ、教育研究法
- ウ、教育工学
- エ、各教科(国語・社会・算数・理科・音楽・図画工作・美術・美術工芸・体育・保健体育・技術・家庭・家庭・英語)

オ、情報処理

カ、数値制御

キ、教育相談

② 研修生は全員宿泊研修とし、相互の実践体験を通じて親和を深めるようにする。

③ 情報処理教育についての生徒実習を実施する。

三、運営

① 研修生は、小・中学校においては教育事務所長、高等学校においては校長の推薦に基づき教育センター所長が決定する。

② 研修生の旅費は、教育センターで支給する。

③ 情報処理教育についての生徒実習は、校長の申し込みに基づき、教育センター所長が決定する。

四、内容

◇小・中・高校共通◇

講座コード	講座名	主 内 容
101	学校経営(A)	・教育目標の設定とその具現化 ・校務分掌と運営 ・教育課程の管理 ・組織と人間関係・協力教授組織・学校経営の診断 ・企業の経営の方向 ・教育研究法 ・各自の主題研究
102	学校経営(B)	・教育目標の設定とその具現化 ・学校の組織と運営 ・学年学級経営 ・学習理論と教育方法 ・協力教授組織 ・教育研究法 ・各自の主題研究
103	教育研究法	・教育研究法 ・教育調査法 ・教育統計法 ・事例研究法 ・学習理論と教育方法 ・授業研究 ・各自の主題研究

◇小学校◇

講座コード	講座名	主 内 容
104	教育工学	・教育の現代化と教育工学 ・授業のシステム化と学習プログラム(演習) ・反応分析装置の機能と活用法 ・VTRの機能と活用法 ・ソフトウェア研究(VTR・OHP・シート式磁気録音機) ・教育機器活用上の諸問題
107	国語	・物語教材の構造分析 ・「ことばのきまり」の扱い方 ・OHPの利用とTP作成 ・朗読法とその指導 ・韻文教材の扱い方
110	社会	・歴史学習の進め方 ・OHPの活用とTP作成 ・福島県地域開発 ・地図の活用と作図 ・教材研究の進め方 ・地域観察の学習 ・社会科における評価
113	算数	・算数教育と学習心理 ・集合指導の基盤と実際 ・算数指導におけるOHPの効果的利用 ・関数指導の基盤と実際 ・授業改善のためのシステムズ・アプローチ ・算数教育の今後の動向 ・確率・統計指導の基盤と実際
116	音楽	・たて笛の奏法と指導法 ・発声法と歌唱指導 ・指揮法 ・日本の音楽の指導法 ・合唱指導法 ・小アンサンブル
119	図画工作	・図画工作指導の基礎理論 ・構築的工作 ・機構的工作 ・彫塑 ・木材工作
123	体育	・体育科の経営 ・児童の発育発達と運動生理 ・体育の向上を図る学習指導 ・ビデオの活用による教材研究 ・ダンス運動の実際
201	理科移動講座	・基本的な実験・観察とその指導法
202	理科講座	・新しい実験法のくふう ・指導法と実験内容の検討 ・野外研修 ・選択研修 ・理科指導上の問題点の検討
205	理科教材製作講座	・実験機器の取り扱い方 ・実験教具の製作実習 ・学習指導と実験のあり方
208	家庭講座	・野菜の生食に関連する実験 ・せんの鑑別 ・洗浄力テスト ・快適なすまいの条件 ・教材研究
401	教育相談講座	・教育相談の諸問題 ・ロール・プレーイング ・性格検査 ・知能検査 ・児童期の精神障害 ・教育相談の進め方